

教育委員会だより!

もおか

第2号

令和4年2月14日発行

編集/発行：真岡市教育委員会学校教育課教育政策係
TEL：0285-81-9052 FAX:0285-83-4070
★ご意見・ご感想はこちらまでお寄せください。

〒321-4395 栃木県真岡市荒町5191番地
Email gakkoukyouiku@city.moka.lg.jp
教育委員会だよりもおか



目次 P2 真岡市の教育国際交流 P3 科学教育センターの取り組み P4 教育長コラム/教員の働き方改革

こ ん に ち は 海を越えて“SAY HELLO!!” オーストラリア ハーヴィー・シニア・ハイスクールとオンライン交流



2021年11月19日、西オーストラリア州ハーヴィー市のハーヴィー・シニア・ハイスクールと、二宮地区の3中学校(長沼・久下田・物部中学校)の生徒同士が、インターネットを通じて交流しました。

ハーヴィー市と本市は、真岡中学校の姉妹校であるオーストラリア・シニア・ハイスクールとの間で、2003年から生徒同士の派遣や受入を行って交流を深めており、現在両市は、友好都市の締結を目指した交流を続けています。



Video Conference Connects Harvey and Moka City



NEWS

23 Nov 2021

A video conference was held last week between students from Harvey Senior High School and Japanese city Moka as part of the ongoing friendship relationship.

ハーヴィー市 HP に掲載された交流会の様子

ビデオ会議アプリ Zoom(ズーム)を活用して行われた今回の交流会では、互いの地域や学校生活の様子などを写真や動画を使って紹介し合いました。

生徒たちは、英語を使って積極的に会話し、理解を深め合いました。およそ1時間、互いに興味があることを質問し合うなど、笑い声が絶えない和やかな交流が行われました。

本市とハーヴィー市は、今後も都市間交流を継続し、両市の絆を深めていきます。

シリーズ コロナにまけない “もおかっ子”^②



第25回真岡市音楽祭で演奏する
大内中央小・山前小合同バンド

真岡市音楽祭が2年ぶりに開催され、小学校2校の合同バンドが「パプリカ」など3曲を披露しました。

コロナ禍においても感染症対策をしながら練習を重ね、美しいハーモニーを会場いっぱい響かせました。



真岡市の教育国際交流

～オンラインを活用した交流の継続～



真岡市内の中学校では、長年にわたり教育国際交流を通じて姉妹校との絆を深めてきました。新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度から直接の派遣・受け入れを中止していますが、各学校ではオンラインなどを活用し、姉妹校との交流を継続しています。

2021年12月16日、真岡西中学校の生徒が台湾・斗六市の姉妹校である正心高級中學の生徒とインターネットを通じた交流を行いました。

両校で希望者を募り、各校約 50 人の参加者が集まりました。それぞれ5人前後のグループに分かれ、自己紹介や学校生活、興味を持っていることなどについて英語で伝え合いました。

約1時間にわたり、生徒たちは好きなアニメや芸能人などの話も交えた交流を楽しみました。



両校は1993年に姉妹校を締結して以来、1年ごとに生徒の派遣と受け入れを行い、交流を続けてきました。

新型コロナウイルスの影響で行き来ができなくなってからは、オンラインを活用した交流を積極的に行い、互いに理解を深めています。

両校は今後も定期的にオンラインによる交流を行うことを計画しており、コロナ禍においても姉妹校としての絆を強める取り組みを進めていきます。

本市の教育国際交流は最も長いもので32年の歴史があり、これまでに延べ3,624人が海外派遣を通じて、言葉の壁を超えたかけがえのない出会いをしてきました。

本市教育委員会では、今後もオンライン等を活用した教育国際交流を通じて国際教育を推進し、生徒の学びを深めていきます。

| 学校名 | 姉妹校 | 締結年 |
|--------|-------------------------------------|-------|
| 真岡中学校 | オーストラリンド・シニア・ハイスクール (オーストラリア・ハーヴィー) | 2003年 |
| 真岡東中学校 | ガダード中学校 (アメリカ・グレンドーラ) | 1990年 |
| 真岡西中学校 | 正心高級中學 (台湾・斗六) | 1993年 |
| 大内中学校 | 北京第五中 (中国・北京) | 1998年 |
| 山前中学校 | サドブルック・マグネット・ミドルスクール (アメリカ・ボルチモア) | 2007年 |
| 中村中学校 | サンドバーグ・ミドルスクール (アメリカ・グレンドーラ) | 2006年 |



育てよう！科学する心

～ 真岡市科学教育センターの取り組み ～

★ 真岡市科学教育センターは、21世紀を担う子どもたちに科学を通して豊かな知性と創造力を育むことを目的として創設され、来年度創立30周年を迎えます。
科学教育センターの「科学する心を育てる」ためのさまざまな取り組みをご紹介します。

確かな学力の育成 ～ 理科が大好きな児童生徒を育てる ～

★ 1 教員研修

- 1 理科担当者研修
市内小学校を当センターの指導主事が訪問し、理科を担当している教員を対象に授業力向上を図っています。
小学校における教科担任制導入を見据えた理科専科教員の育成にも取り組みます。
- 2 理科実技研修会
市内小中学校の教員を対象に、平日の放課後や夏休みを利用して、理科実験観察の技能向上および教材作成についての実技研修を行っています。



科学する心の育成 ～ 未知への関心を高め、夢を育てる ～

- ★ 1 プラネタリウム一般公開
市民の皆様へ、身近な夜空や宇宙への関心を高めていただけるよう、土曜日や夏休みに、季節ごとの星空についてセンター職員が解説し、宇宙に関する番組を公開しています。
毎回幅広い世代の方々に観覧いただき、好評を得ています。



- ★ 2 市内小中学校のプラネタリウム鑑賞
市内の学校を対象に、プラネタリウムの利用を受け入れています。ドーム型スクリーンに映し出された星空と宇宙に関する番組などを鑑賞し、太陽や月、星の動きを観察する体感型の学習を行っています。

- ★ 3 科学の広場
小中学生を対象に、科学により親しんでいただける内容の講座を各種実施しています。
科学に関するものづくりや実験観察などを通して、身近な事象や科学技術の進歩に関心をもついただく機会を提供しています。

日本でここだけ！ 超レアな投影機アリ

市民の皆様におよそ30年愛され続けている当センターの投影機(G1518si)は、国内で熊本市と真岡市にしか導入されなかった、とても「レア」な機種です。
熊本市の投影機は既に引退したため、現在投影できるのは真岡市のもので、



映し出す星空は、マニア垂涎の美しさ。
日本でここだけの星空を、是非見に来てください。

教育長室の窓から

〜キジバトの巣立ち〜

真岡市教育長 田上 富男



毎年、我が家のモチノキにキジバトが巣を作ります。昨年は2羽の雛が生まれました。ハトは、カラスなどに比べて簡単に巣を作るので有名ですが、我が家の巣もご多分に洩れず、小枝や枯れ草を無造作に並べた程度のものでした。そのため、生まれた2羽の雛が大きくなるに連れ、巣から落ちはしないかと心配し、更に大きくなると、今度は巣が壊れやしないかと要らぬ心配をしてみました。もちろん親鳥は、そんなことはおかまいなしに、毎日せっせと餌を運んできます。

そして、いよいよ巣立ちの日を迎えました。こうなると親鳥は全く巣に近付こうとしません。しかし、雛鳥はまだ親からの餌を待つて大きな口を開け、翼をばたばたさせています。親鳥は、雛鳥が餌を求めても決して巣には行かず、近くの電線から見守っています。雛鳥はいつしかそれを察し、ついに親鳥に向かって飛び出しました。感動の一瞬でした。しかし、この雛鳥にとって、これが親鳥との永遠の別れなのです。キジバトに限らず、ほとんどの動物にとって、巣立ちとは親と子の永遠の別れになります。これが自然の摂理であり、人間とは大きく異なります。

人間だけが我が子と共に生活し、一緒に生きることができるとは、その反面、それが子育てを難しくし、過保護や過干渉等、子供の自立を妨げているとも言われています。私も子育てを懸命にしましたが、毎年キジバトの巣立ちの時期を迎えると、子育て、そして子供の自立について考えてしまいます。



巣を見守るキジバト(教育長撮影)

◎「教職員の働き方改革」を進めています◎

○ 今回は、小中学校教員の1日のスケジュール例をご紹介します。

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|--------|---------|----------|-------------------|--|-------------|--|-------------|------|------|-----------|--|------|---------|---|--|--|
| | | 8:00 | | | | | | | | | | | | 16:30 | | | |
| | | ← 時間外 → | | 勤務時間 (8:00~16:30) | | | | | | | | | | ← 時間外 → | | | |
| 小学校 | | 登校指導 | 読書指導・打合せ | 朝の会 | 授業 (1~4校時) ※休み時間は次の授業の準備、児童・生徒の安全確認、教育相談 | 給食指導・授業準備など | 授業 (5~6校時) ※休み時間は次の授業の準備、児童・生徒の安全確認、教育相談 | 児童・生徒と一緒に清掃 | 帰りの会 | 下校指導 | 集会や部活動の指導 | | 下校指導 | | <ul style="list-style-type: none"> ・テストの丸付け ・ノートへのコメント ・翌日の授業の準備 ・教育相談 ・家庭への連絡 (電話・家庭訪問など) ・報告文書などの作成 ・打合せ | | |
| 中学校 | 部活動の指導 | | | | | | | | | | | | | | | | |

- 教職員の1日の勤務時間は7時間45分です。この例では、8時から16時30分になります。
- 教職員は勤務時間のほとんどを児童・生徒と活動しています。
- 事務系の業務の多くは勤務時間外に行っています。これらの業務を効率的に行えるよう工夫・改善し、退勤までの時間短縮に取り組んでいます。
- 教員が児童・生徒と向き合う時間を確保するために、ご理解とご協力をお願いいたします。



もおかのこころ

も う一歩努力するところ お もいやりのところ か んじ、考え、学ぼうとするところ